# 新学年第1回入室テスト 予想問題

# 新4年(現3年)算数

(時間40分)
★問題用紙は全部で16まいです(さいごのページに解答用紙があります)。
1 次の にあてはまる数を数字で答えましょう。
(1) 3269+6538=
(2) $4213 - \boxed{} = 1278$

(3) $57 - 63 \div 7 = 1$	
\-/ - · · · · ·	

(4) 
$$417 \times 26 = \boxed{}$$

$(5) 697 \div 6 = $	な士り	
$(9) 697 \div 6 =  $	めより	

(6) 
$$28 + \times 8 = 84$$

(7) 
$$8 L 9 dL + 6 L 5 dL =$$
 L dL

(9) 
$$21 \text{km} 40 \text{m} - 15 \text{km} 800 \text{m} =$$
 km m

- 2 次の問題に数字で答えましょう。(3)、(4)は記号で答えましょう。
  - (1) はるま君は 2000 円を持って 1 本 80 円のペンを 7 本買ったあと、お父さんから 150 円 をもらいました。 いま何円持っていますか。
  - (2) あるきまりにしたがって、左からじゅんに数をならべていきます。左から 27 番目まで にある 3 を全部たすといくつになりますか。

2, 3, 1, 3, 4, 2, 3, 1, 3, 4, 2, 3, .....

(3) 下の図形を、点(・)を中心として回転させます。このとき、回転させてもできない図形を、ア〜オの中から2つえらんで、記号で答えましょう。









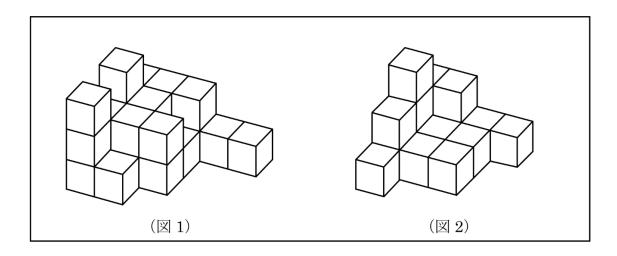




- (4) A、B、C、D、E の 5 人が 20 点まん点のテストを受けたところ、5 人の点数は下の通りになりました。
  - A…14 点
  - B…13 点
  - C…16 点
  - D…9 点
  - E…17 点

テストが終わった後に、先に帰った2人の点数い外の3人の点数をすべて足し合わせると、46点になりました。先に帰った2人はだれとだれですか。記号で答えましょう。

(5) ゆうき君は立方体のかたちをしたつみ木であそぶため、下の(図1)のようにつまれたつみ木のうち、何こかを自分の部屋に持ってゆきました。ゆうき君がつみ木を持っていた後、のこったつみ木は(図2)のようにつまれていました。ゆうき君が持っていったつみ木は全部で何こですか。



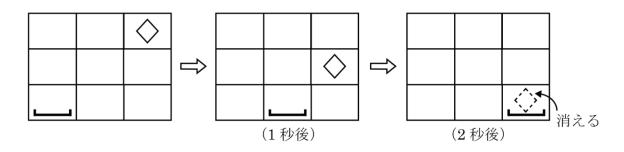
- (6) 下の①から④の4つのヒントにあてはまる数を答えましょう。
  - 2 けたの数です。
  - ② 十の位の数と一の位の数をたすと 13 です。
  - ③ 65 より小さい数です。
  - (4) 7でわりきれます。

③ 次のようなきまりのゲームがあります。

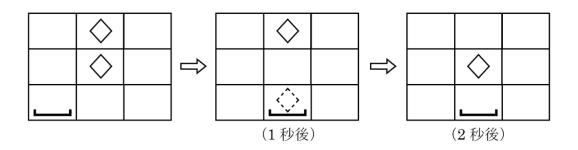
#### <きまり>

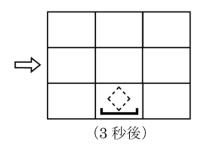
- 1. 下のようなマス目を、ダイヤモンドのかたちの石が1秒で1マス下に動きます。ただし、下のマスが空いていないときは動かず、下のマスが空いてから動きます。
- 2. 石を受けとめる皿は、はじめは1番下の左はしにあり、1秒で左右に1マスずつ動か すことができます(動かさなくてもよいです)。
- 3. 皿が石を受けとめると、石はすぐに消えます。皿は、石を受けとめた 1 秒後には別の石を受けとめることができます。

## 【れい1】



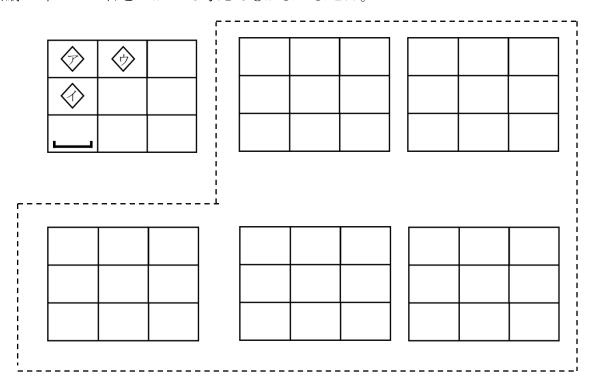
#### 【れい2】



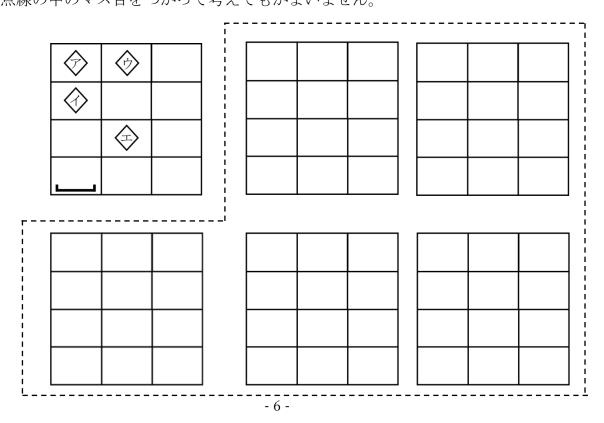


(1) 下の図のように石がならんだ場合、ぜんぶの石を受けとめることができます。このときの皿が石を受けとめる順番を、「 $\bigcirc$ 、 $\triangle$ 、 $\bigcirc$ 」のかき方で答えましょう。

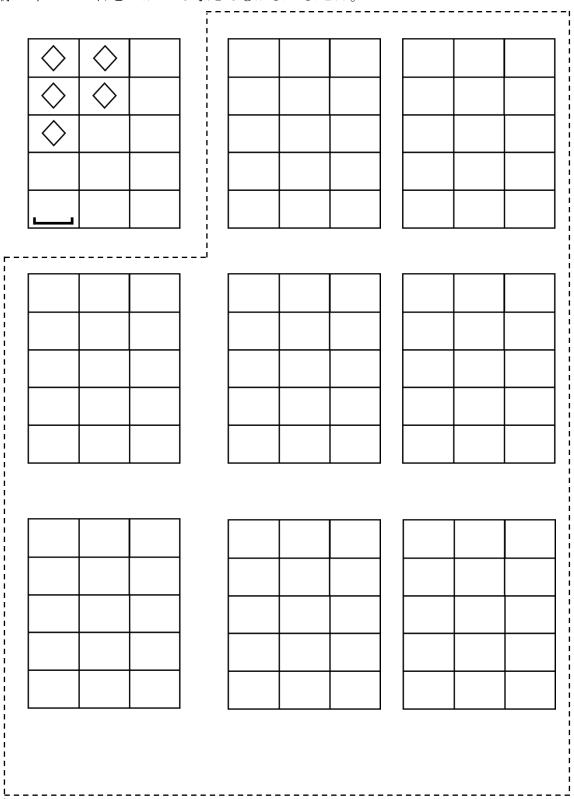
※点線の中のマス目をつかって考えてもかまいません。



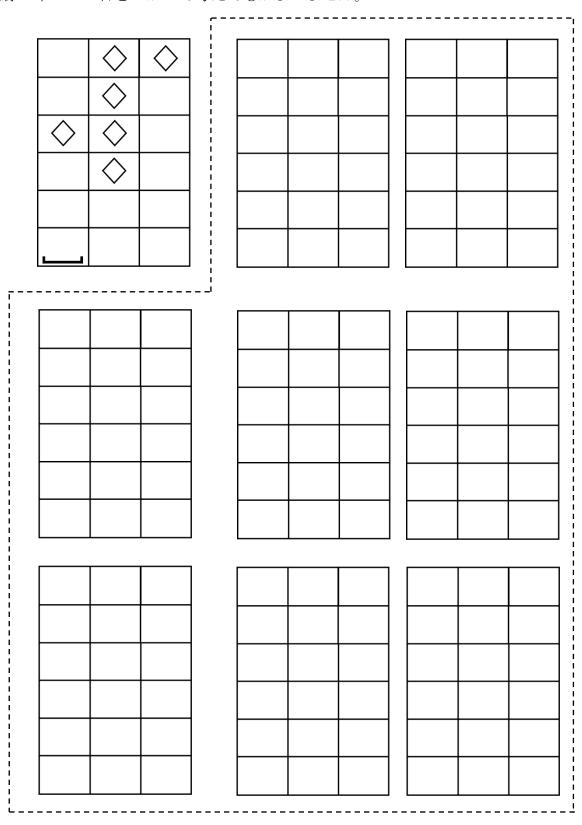
(2) 下の図のように石がならんだ場合、ぜんぶの石を受けとめることができます。このときの皿が石を受けとめる順番を、「○、△、□、×」のかき方で答えましょう。 ※点線の中のマス目をつかって考えてもかまいません。



- (3) 下の図のように石がならんだ場合、ぜんぶの石を受けとめることができます。このとき、皿がぜんぶの石を受けとめるまでに何秒かかりますか。
  - ※点線の中のマス目をつかって考えてもかまいません。



- (4) 下の図のように石がならんだ場合、ぜんぶの石を受けとめることができます。このとき、皿がぜんぶの石を受けとめるまでに何秒かかりますか。
  - ※点線の中のマス目をつかって考えてもかまいません。



4 次のようなきまりでカードのならび方を予想します。

#### くきまり>

- 1.1から4の数字がかかれたカードがたくさんあります。
- 2. [せいかい] に、カードがどんなじゅんでならんでいるかを予想します。
- 3. 予想した[けっか]と[せいかい]をくらべます。

予想したカード1まいについて、予想したカードのいちと、そのカードにかかれた数字が予想とおなじときは、○とします。予想したカードのいちがちがっていたけれど、カードにかかれた数字がおなじカードが、予想とちがういちにいたときは、△とします。予想した数字のカードが、どのいちにもいなかったときは、×とします。

4. 答えの [けっか] は、 $\bigcirc$ 、 $\triangle$ 、 $\times$ のじゅんにならべます。

#### 【れい1】

A さんと B さんの 2 人が予想したけっかが下の通りです。

[けっか]

A さんの予想 3 2 2 1

 $\bigcirc$   $\bigcirc$   $\triangle$   $\times$ 

B さんの予想 4 1 3 2

 $\triangle$   $\triangle$   $\triangle$   $\times$ 

「せいかい〕

1 2 4 1

#### 【れい2】

A さんと B さんと C さんの 3 人が予想したけっかから、[せいかい] を考えます。

「けっか〕

A さんの予想 2 3 2 1

 $\bigcirc$   $\bigcirc$   $\times$   $\times$ 

B さんの予想 3 1 4 2

 $\bigcirc \triangle \triangle \times$ 

C さんの予想 4 4 1 3

 $\bigcirc \triangle \triangle \triangle$ 

[せいかい]

? ? ? ?

## 【れい2の考え方】

A さんと B さんの予想に $\times$ があることから、C さんの予想とくらべると、A さん、B さんの予想にあって、C さんの予想にない 2 が $\times$  とわかります。

A さんの、2 まいの2 い外は0ですので、3 と1 のカードはいちもあっているとわかります。 $\rightarrow$  0 1 1

次に、B さんの予想で3 が $\bigcirc$ とすると、4 が $\triangle$ になりますが、4 が入る場所がなくなってしまいます。よって、B さんの予想で $\bigcirc$ なのは4 になります。



最後にCさんの予想の4が0とわかりますので、[せいかい]は下のようになります。

「せいかい〕

4 3 4 1

(1) [せいかい] のカードのならび方から、A さん、B さん、C さん、D さんそれぞれの 予想のけっかを考えて、[れい] のように、わくの中に[O、]  $\triangle$  、 $\times$  を書き入れましょう。

 A さんの予想
 4
 4
 2

 B さんの予想
 4
 2
 3
 1

 C さんの予想
 2
 3
 1
 3

 D さんの予想
 1
 3
 2
 4

[せいかい]

3 1 2 3

(2) $A$ さん、 $B$ さん、 $C$ さん、が予想したけっかから、 $[$ せいかい $]$ に入るカードのなら び方を考えて、わくの中の $\square$ に数字を書き入れましょう。								
[けっか]								
A さんの予想 1 3 4 2 ○ ○ △ ×								
$B$ さんの予想 $3$ $2$ $3$ $3$ $\bigcirc \times \times \times$								
$C$ さんの予想 $\boxed{2}$ $\boxed{1}$ $\boxed{1}$ $\boxed{4}$ $\boxed{\bigcirc \triangle \triangle \triangle}$								
[せいかい]								
(3) $A$ さんと $B$ さんと $C$ さんの $3$ 人が予想したけっかから、 $[$ せいかい $]$ に入るカードのならび方を考えて、わくの中の $\square$ に数字を書き入れましょう。								
[けっか]								
A さんの予想 $2 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4$								
B さんの予想								
C さんの予想 2 2 1 ○ ○ △								
[せいかい]								

# 鉄人会は頑張る君の味方です!

(4) $A$ さん、 $B$ さん、 $C$ さん、 $D$ さんが予想のならび方を考えて、わくの中の $\square$ に	
	ナっか]
A さんの予想 4 1 1 2 4	$\triangle \triangle \triangle \times \times$
B さんの予想 2 1 3 3 4	$\triangle \triangle \triangle \triangle \times$
C さんの予想 2 3 4 3 1	$\triangle \triangle \triangle \triangle \times$
D さんの予想 1 4 1 4 3	$\bigcirc\bigcirc\bigcirc\times\times$
[せいかい]	

[5] 次のようなきまりで、六角形の図形に数字を書きこむゲームをします。

#### くきまり>

- ・六角形を6つの等しいわくに分けます。
- •6 かしょのわくに 1 つずつ、1 から 8 の数字を書きこみます。ただし、1 から 8 の数字 はそれぞれ 1 回しか書きこみません。そのため、書きこまない数字が 2 つあります。
- ・書きこみ終わったら、2 つの計算ほうほう [計算 I ] と [計算 I ] で、[答え I ] と [答 え I ] をそれぞれもとめます。2 つの計算ほうほうは次のとおりです。

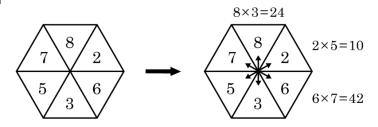
#### 「計算I]

6つのわくの数字をすべてたします。

#### [計算Ⅱ]

- (1) むかい合った数字をかけ算します。
- ② ①で出た3つの答えの中で一番大きい数から一番小さい数を引き算します。

#### 【れい】



[計算 I] 8+2+6+3+5+7=31

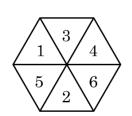
[答えI] …31

「計算Ⅱ ] 42-10=32

「答えⅡ] …32

次のアからケにあてはまる数を数字で答えましょう。

(1)

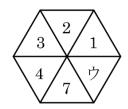


[答えI] ··· ア

[答えⅡ]… イ

- 14 -

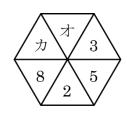
(2)



[答え I] … 23

[答えⅡ]… エ

(3)



[答え I ] ··· 25

[答えⅡ]… 19

(4) ※キはケより大きいとします。



[答えI] ··· 28

[答えⅡ]… 13

# 新4年生(現3年生) 新学年第1回入室テスト予想問題 解答用紙

1	(1)		(2)			(3)			(4)			
	(5)		(6)			(7)	L	dL	(8)	時間	分	
	(9) km	m		(1)(2	)(3)(	4)(5) {	5 点×	5、(6)	(7)(8	)(9)6,	点×4	/49
												,
2	(1)	円	(2)			(3)	٤		(4)	と		
	(5)	٢	(6)									
	※(3)、(4)は1	問と	してる	さい点	(	1)(5)(	6) 5 爿	ā×3,	(2)(3	)(4) 6	点×3	/33
3	(1) 「		(2)			(3)		秒	(4)		秒	
	※(1)(2)は1目	引とし	てさい	点		(1	1)(2) !	5 点×2	2、(3)	(4) 6 ;	点×2	/22
	(4) A 5 )			1		l D (	- )					]
4	(1) A さん					В 🗧	<i>``</i>					
	Cさん					Dδ	<u>\$</u> 6					
	(2)			(3)				(4)				
	※(1)は1問と	して	さい点				(1)	5 点、	(2)(3)	)(4) 6	点×3	/23
5	(1) ア	1	<b>^</b>			(2)	ウ	j	I,			
	(3) オ	ブ	ֹד			(4)	キ	ク		ケ		
	<b>*</b> (1)(2)(3)(4)	)は1	問とし	してさい	·点		(1)	5 点、	(2)(3	)(4) 6	点×3	/23
											ſ	とく点
											Γ	/150